

島根

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[推薦選抜・中高一貫教育校特別選抜] [スポーツ特別選抜]

○面接等

各高校が指定する

○内定通知

1/25

[一般選抜]

●学力検査

3/5

○面接等

3/6

○合格発表

3/14

※追検査 3/11

2. 学力検査

[一般選抜]

国語：50分・50点

数学：50分・50点

英語：50分・50点

理科：50分・50点

社会：50分・50点

<250点満点>

※傾斜配点を実施できる。→令和6年度は実施校なし。

※傾斜配点を行った場合、合計を250点満点に換算する。…素点c

○英語聞き取りあり（例年）

○国語課題作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階（絶対評価）

○2年…5段階（絶対評価）

○3年…5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

3年重視

○3年の必修教科を2倍して、1・2年の必修教科と合計。180点満点→素点aとする。
○3年の特別活動の記録…十分満足できる項目はA、その他はBとし、A=3点、B=2点と換算。9点満点→素点bとする。

※素点a+bが調査書点となる。素点aは学力検査との比重により定められた割合で算出した点、素点bはそのままを評点とする。調査書：学力検査が6：4の場合、調査書点が60点満点となるよう換算するが、bはそのままの点数で、aを換算する。
 $a \times (60 - b) / 180 = 51$ 点満点（評点a）
※調査書の名称は「個人調査報告書」

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。(8：2～4：6の中から選択する。)

○調査書重視(6：4)…14校

(7：3)…大社の体育科

○同等(5：5)…13校+大社の普通科

○学力検査重視(4：6)…松江北、松江南、出雲、大田、江津、浜田、益田、津和野

※面接・実技検査を実施した場合は、10点以内で点数化して加算できる。

[判定方法]

両順位重複方式+点数加算方式

○選考…推薦・特別・スポーツ特別選抜の合格者を除いた定員の上位80%（受検者が入学定員に満たない場合は受検者の80%）を第1志望者の中から優先的に選抜する。

残りについては、第1志望者、第2志望者の区別なく選抜する。

具体的には、

①調査書点（素点a, b）と学力検査点（傾斜配点がある場合は250点満点に換算＝素点c）を高校ごとの比重で換算した点（評点）を合計し、面接等を加算した総合点を出す。

②第1志望で調査書評点・学力検査評点が入学定員の80%以内で、調査書・面接などで要検討でない者を合格。

③残りの者と第2志望の者を区別なく選抜する。

調査書、学力検査の成績、面接・実技の結果などを検討し、総合点を基本に総合的に判断する。

5. 推薦入学等

推薦選抜と、スポーツ特別選抜及び特別選抜（中高一貫教育校）を、それぞれ同時に出席することはできない。また、それぞれの合格内定者は一般選抜に出席できない。

■推薦選抜

太田を除く全ての高校・学科で実施。

調査票を提出。

[検査内容]

面接、《作文、実技検査》

[定員に対する比率]

体育科を除き 40%程度まで。

○大社の体育科…60%

○松江北の普通科…2%

○その他の学科…10～40%

※松江北の普通科と松江東は、地域外・通学区外からの合格内定者数を、それぞれの入学定員に対する制限枠の 40%以内とする。

■スポーツ推進指定校推薦入学者選抜（スポーツ特別選抜）

18校で、4ないしは8名以内（1競技で4名以内）の枠で実施。

調査票を提出。

[選抜方法]

面接，書類選考

■中高一貫教育校(特別選抜)

飯南，吉賀

連携している中学校が対象。

高校は，自己報告書，課題レポートの提出を求めることができる。

[定員]

各高校が定める。

[検査内容]

面接・《作文》

6. 備考

一般選抜で，同一校内に複数の課程・学科がある場合は，希望により最大第4志望学科まで出願できる。

半数近くの高校・学科が面接等を実施する。

※原則として全県一学区であるが，以下の通り，全日制普通科で定められた地域以外からの入学を制限する学校がある。

○松江北，松江南，松江東…定員の10%以内

○出雲…定員の5%以内

※隠岐郡から隠岐郡以外的高校（体育科を除く）を志願する場合，隠岐郡以外から隠岐郡内的高校を志願する場合，島前から島後にある高校を志願する場合もしくはその逆の場合は，学力検査を最寄りの会場で受検できる。

※追検査

やむを得ない理由で学力検査，面接等を全て欠席した者で，希望する者は，追検査を受検できる。

なお，新型コロナウイルス感染症の状況等によっては，方針を変更する場合がある。

※一般入学者選抜で欠員が生じた場合，第2次募集を実施する。

[帰国・外国人生徒等の特別措置]

帰国・外国人生徒等の志願者が希望した場合，志願先の学校長と教育委員会との協議の上，以下の措置を講じることができる。

- ・検査教科の一部を減じること
- ・受検時間を延長すること
- ・検査問題の漢字にルビを振ること